

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月 7日

福井県知事 殿

提出者

住所 大阪府大阪市中央区久太郎町2-5-30

氏名 前田建設工業株式会社関西支店
常務執行役員支店長 坂口 伸也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6243-2414

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

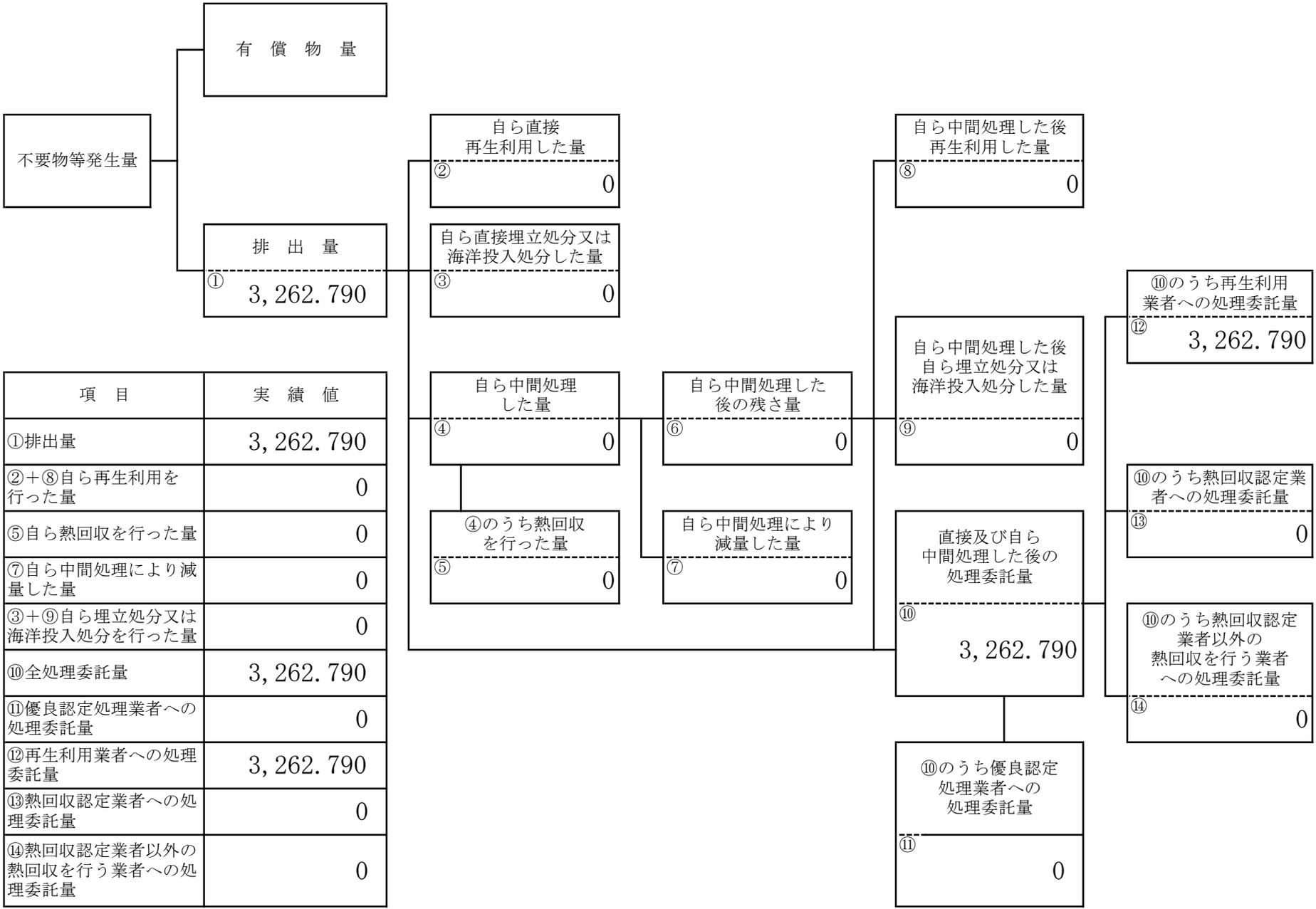
事業場の名称	前田建設工業株式会社関西支店(福井県管轄内作業所)
事業場の所在地	福井県内(福井市を除く)
事業の種類	D06(総合工事業)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年 4月 1日 ~ 令和6年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,688 t	全処理委託量	1,688 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,688 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

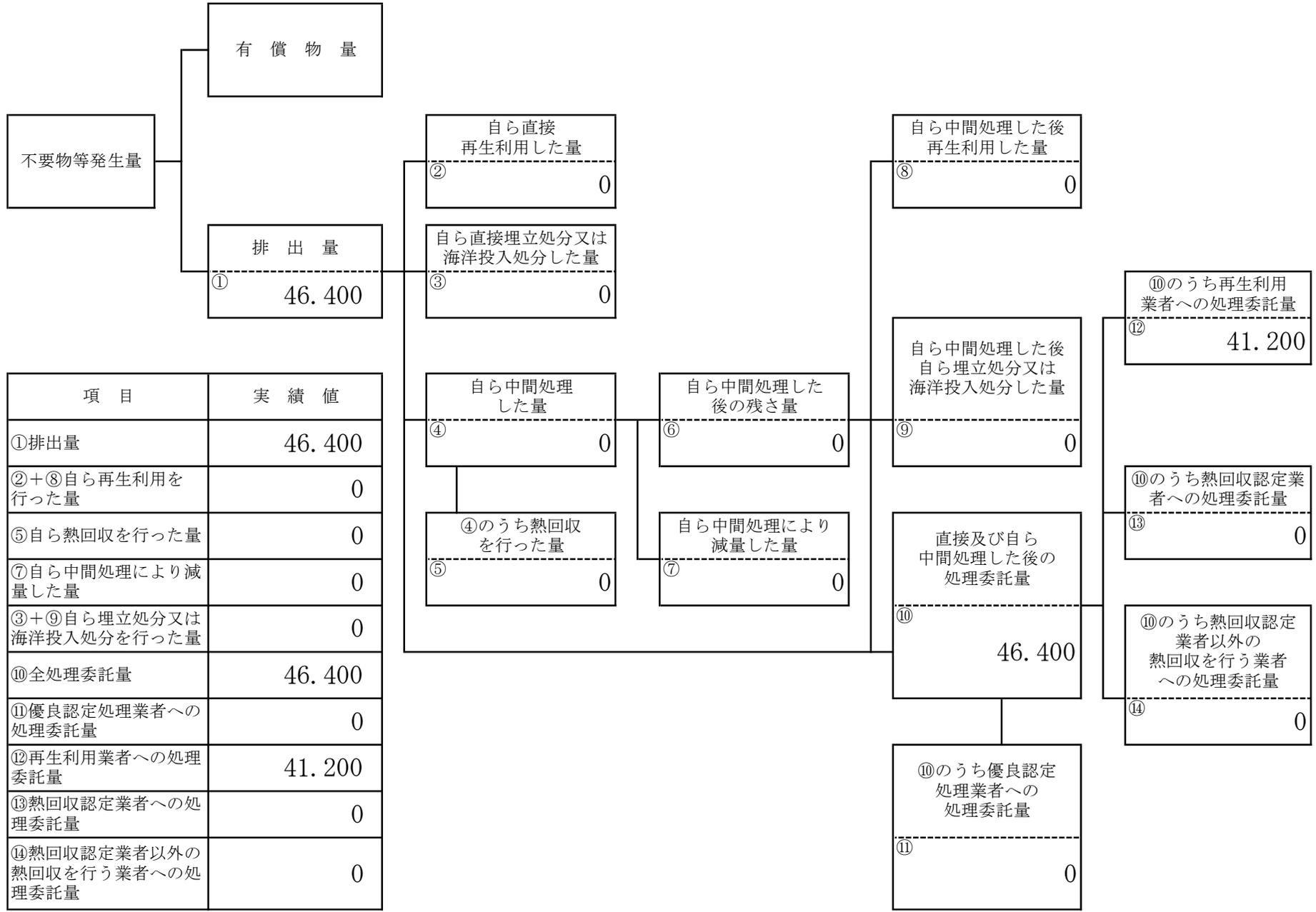
(産業廃棄物の種類： がれき類)



項目	実績値
①排出量	3,262.790
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3,262.790
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	3,262.790
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

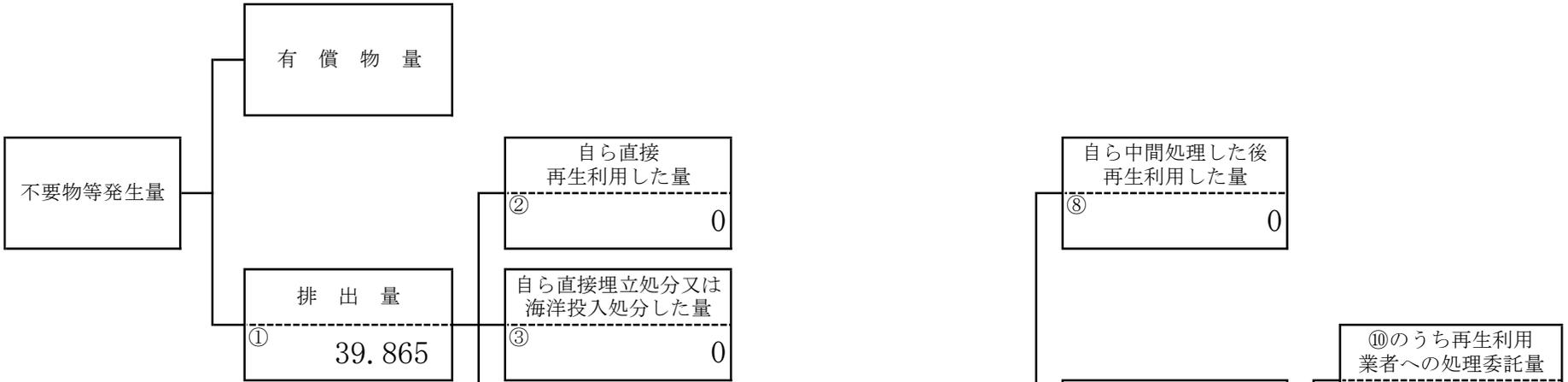
(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	46.400
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	46.400
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	41.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

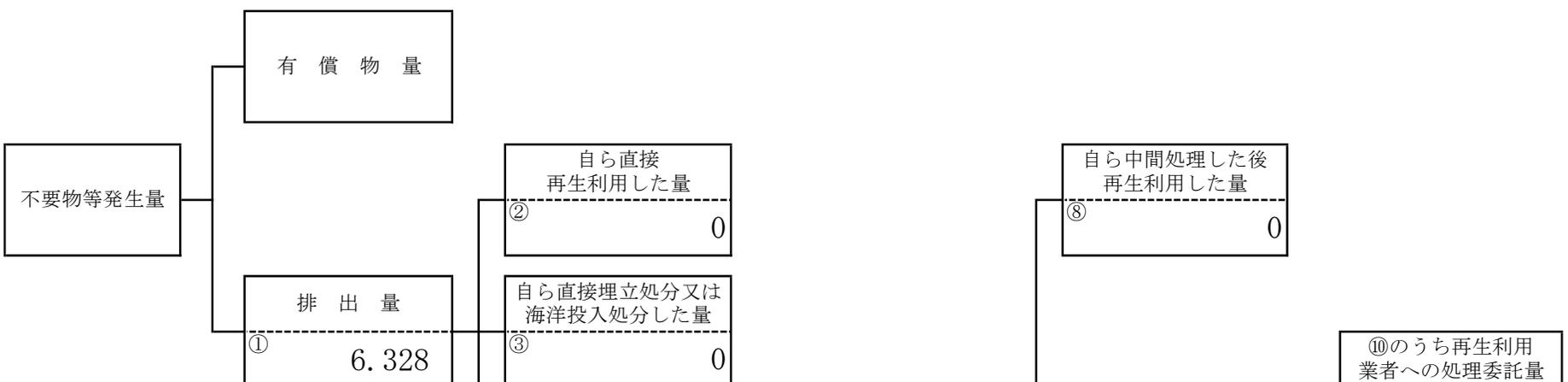
(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	39.865
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	39.865
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	28.140
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

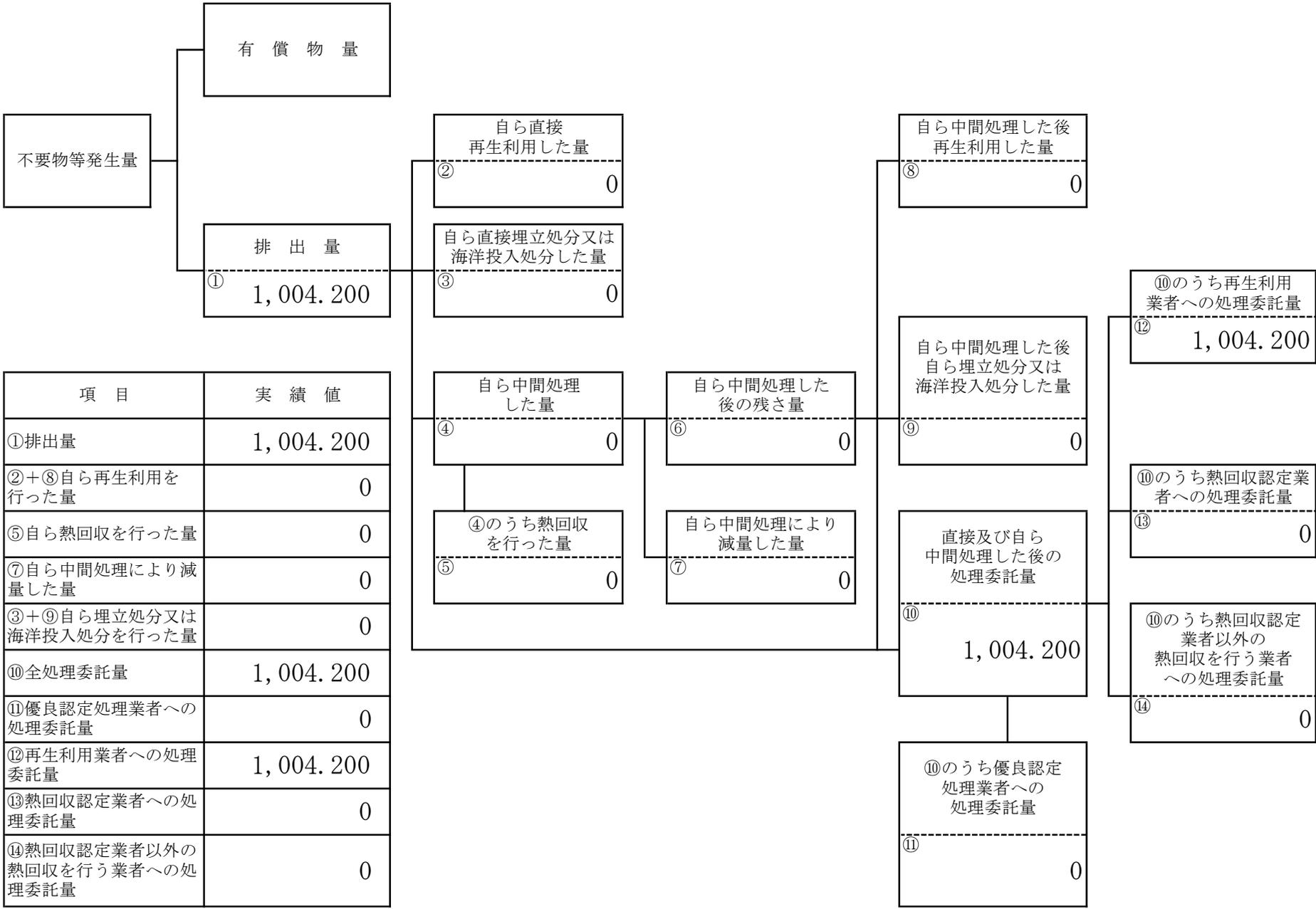
(産業廃棄物の種類： 金属くず)



項目	実績値
①排出量	6.328
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	6.328
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	6.328
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

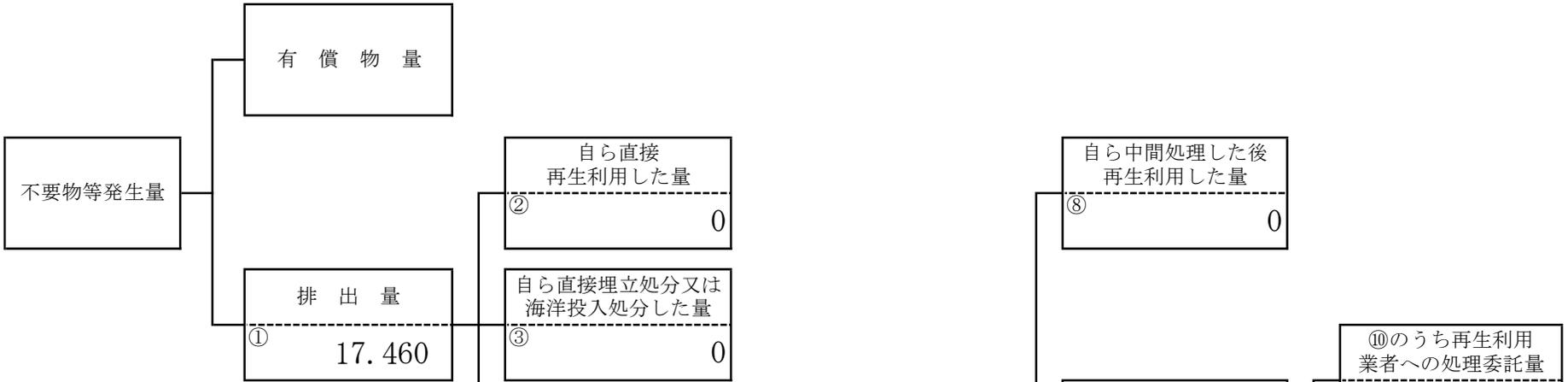
(産業廃棄物の種類： 汚泥)



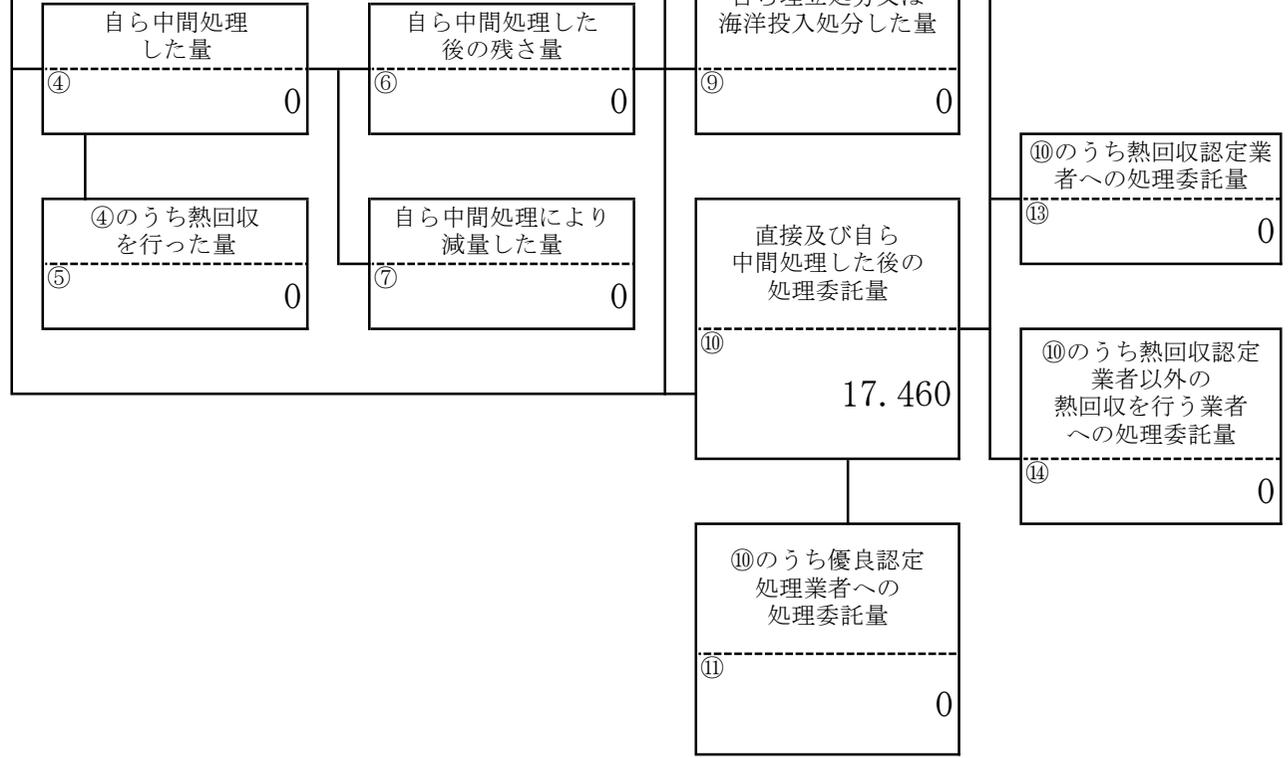
項目	実績値
①排出量	1,004.200
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,004.200
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1,004.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず)

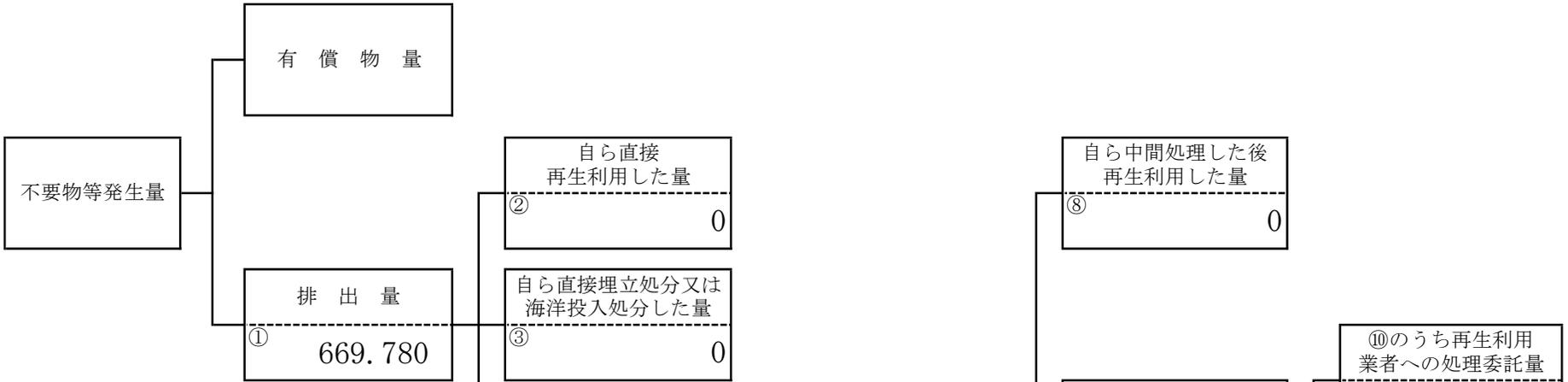


項目	実績値
①排出量	17.460
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	17.460
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	17.460
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

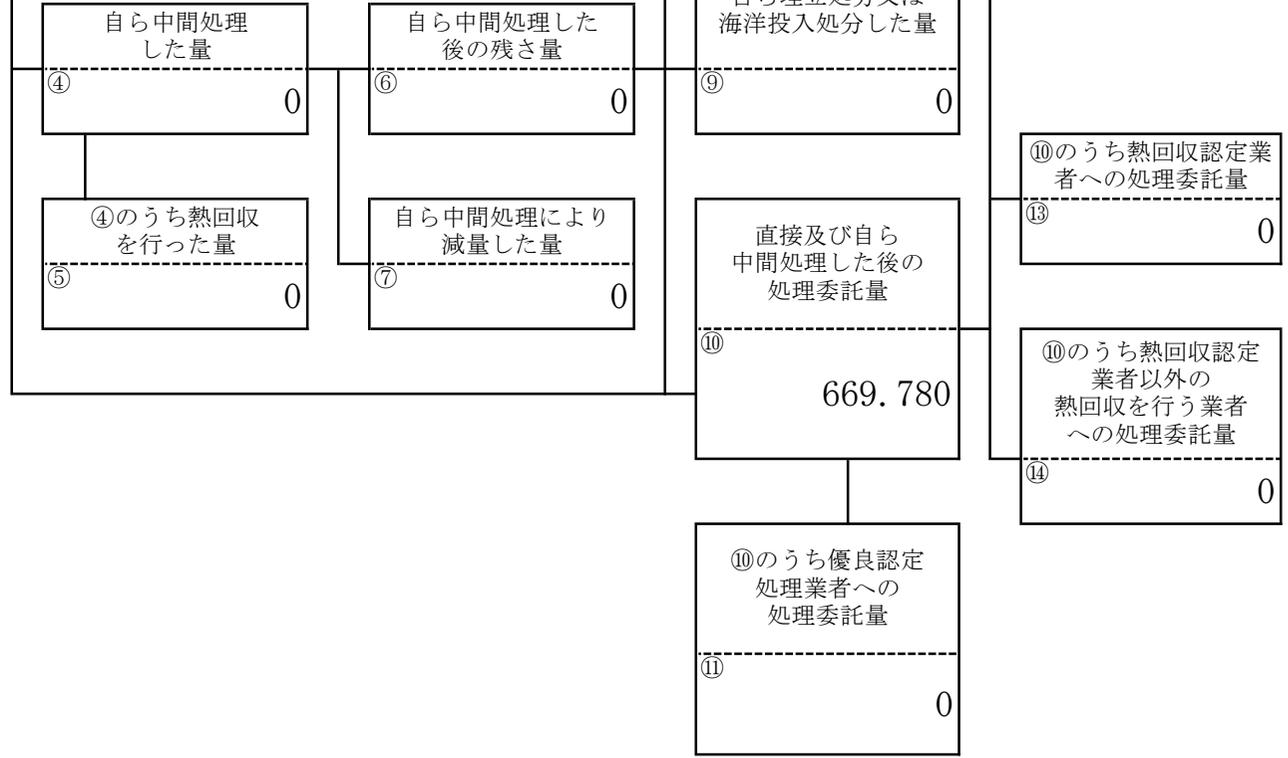


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

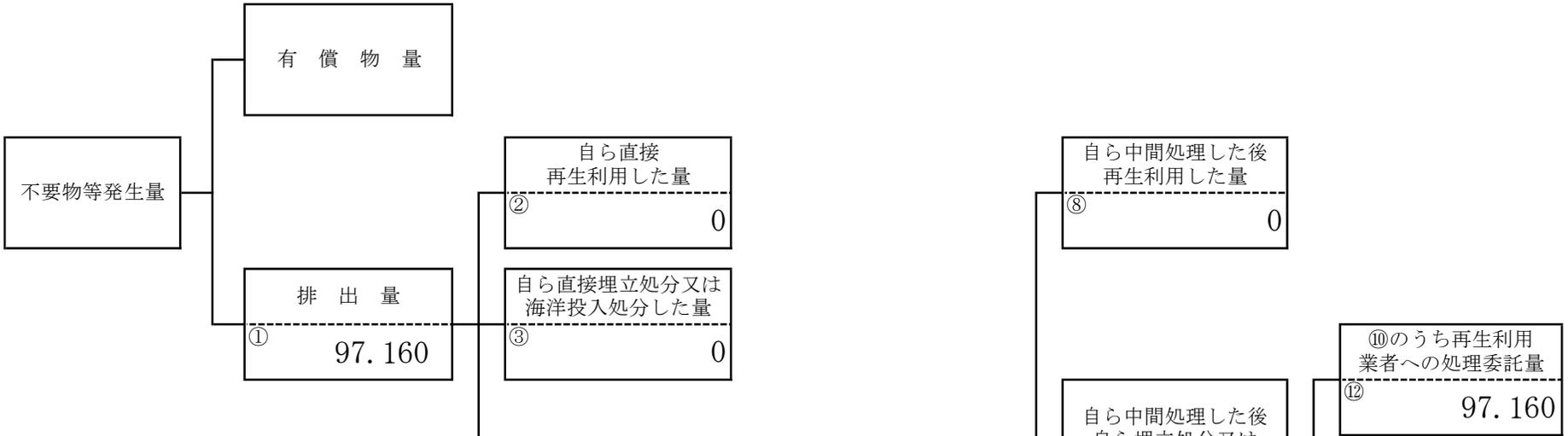


項目	実績値
①排出量	669.780
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	669.780
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	669.780
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

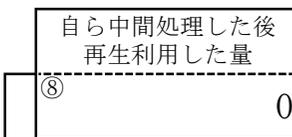
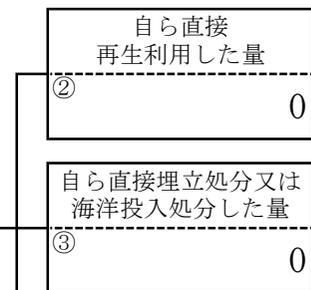
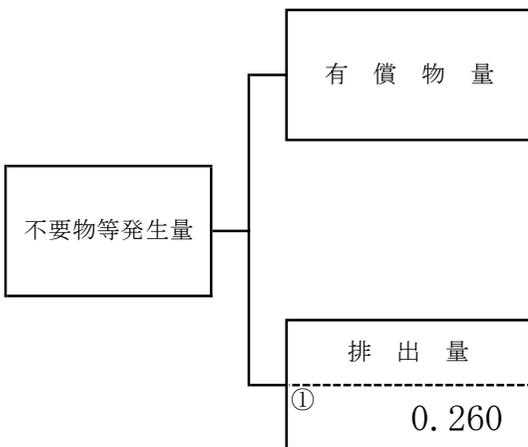
(産業廃棄物の種類： 建設混合廃棄物)



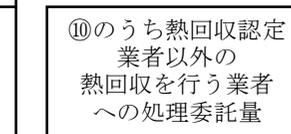
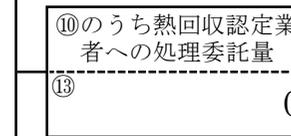
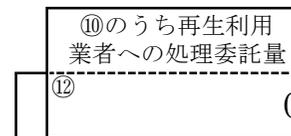
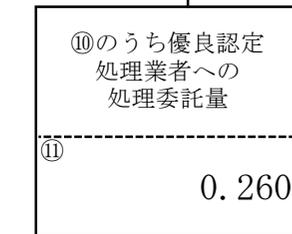
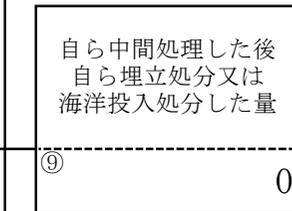
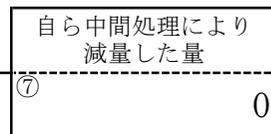
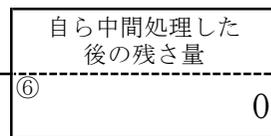
項目	実績値
①排出量	97.160
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	97.160
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	97.160
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有廃棄物)



項目	実績値
①排出量	0.260
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.260
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.260
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の [別 紙]

福井県実績(令和5年度)福井市を除く

排 出 者						
住 所	名	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府大阪市中央区久太郎町2-5-30	前田建設工業株式会社関西支店	安全環境部	田邊 秀雄	06-6243-2414	06-6243-2421	tanabe@hishio.co.jp

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況										⑩=①-②-③-④+⑤-⑥-⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫					⑫+⑬	⑭+⑮	
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理し洋投入処分した量	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量	委 託 先 による 区 分				⑪優良認定処理業への処理委託量			⑫自ら再生利用を行った量
コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	⑫再生利用者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量	⑯他の中間処理委託量	⑰埋立処分委託量	(t)	(t)	(t)	
コード参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑯の量のうち、処理業者への再生利用委託量(⑬、⑭を除く)	⑯の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への処理委託量	⑯の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収業者への処理委託量(⑰～⑱を除く)	⑯の量のうち、委託して最終処分した量	⑯の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	⑲の量と⑳の量を合計したもの(自動計算)	㉑の量と㉒の量を合計したもの(自動計算)	
1500	がれき類	3,262.790									3,262.790	3,262.790					0.000	0.000	
1300	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	46.400									46.400	41.200		5.200			0.000	0.000	
0600	廃プラスチック類	39.865									39.865	28.140		11.725			0.000	0.000	
1200	金属くず	6.328									6.328	6.328					0.000	0.000	
0200	汚泥	1,004.200						0.000			1,004.200	1,004.200					0.000	0.000	
0700	紙くず	17.460									17.460	17.460					0.000	0.000	
0800	木くず	669.780									669.780	669.780					0.000	0.000	
0300	廃油	0.000									0.000	0.000					0.000	0.000	
0500	廃アルカリ	0.000									0.000	0.000					0.000	0.000	
2000	建設系混合廃棄物	97.160									97.160	97.160					0.000	0.000	
2400	石綿含有廃棄物	0.260									0.260	0.000			0.260	0.260	0.000	0.000	
	合計	5,144.243	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	5,144.243	5,127.058	0.000	0.000	16.925	0.260	0.260	0.000	0.000

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。